

TOTO

オプションリモコン

施工説明書

THE1・THE4

このリモコンはワイヤレススイッチユニット(TES33型・TES34型)用です。
リモコン単品ではご使用いただけませんので、上記商品とセットでご使用ください。

警告



禁止

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や医療機器の近くで使用しないでください。

自動制御機器やペースメーカー、その他医療機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。
当該の医療機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。
なお、このリモコンは微弱電波無線機器に該当し、出力は294MHz帯、500μV/m以下です。

注意



必ず実行

リモコンを床上に取り付けるときは、つまずかないような場所に取り付けてください。

転倒などによりけがをするおそれがあります。



塩ビ材質の場所にリモコンを取り付けるときは、固定用補助フィルムを必ず下に貼ってください。

リモコン取付部の材質によっては、粘着シートおよび固定用補助フィルムの長期間の貼り付けにより、リモコン取付部がまれに变色、劣化することがあります。

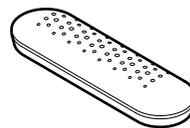


お願い

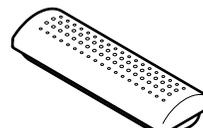
- 同梱の電池は動作確認用のため、作動期間を保証するものではありません。お早めに新しい電池と交換のうえ、ご使用ください。
- リモコンはステンレスなど金属製のカウンターや扉には設置できません。
- 設置場所によって電波を受信しにくいことがありますので、固定前に動作を確認してから取り付けてください。
電波を受信しにくい場合は、コントローラーまたはリモコンの取付位置を変えてみてください。
- リモコンはコントローラーから1m以内の範囲に設置してください。
- 足元温風機と併設する場合は、温風が直接リモコンに当たらないように横にずらして取り付けてください。
- リモコンは落下しないように、必ず固定してご使用ください。
落下させると、リモコンが破損する原因になります。
- リモコンは水没させないでください。
水没させると、リモコン内部に水が入り、故障の原因になります。
ただし、ぬれた手で操作する程度は問題ありません。

再生紙を使用しています。

同梱部品



THE1のとき
リモコン



THE4のとき



固定用補助フィルム
(4枚)



電池(CR2032)



施工説明書

1. リモコン裏面の取付ねじ(4本)をゆるめ、電池ふたを外す。

2. 電池(CR2032)を入れる。

※電池は極性表示に注意して、+の方向を正しく入れてください。
※CR2032以外は使用しないでください。

3. 防水のため電池ふたをよく押し込んでから取付ねじ(4本)で取り付ける。

4. コントローラーの電源を入れ、手動スイッチを押した状態で、リモコンを押す。

※リモコンにはIDコードが登録されています。
上記登録を行わないと、新しいリモコンでは操作できません。

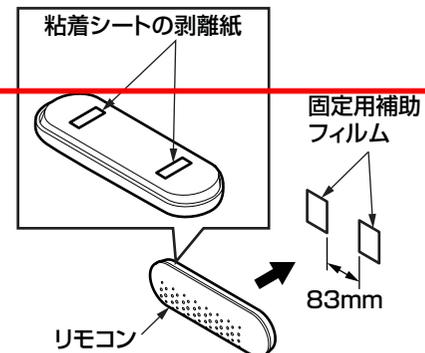
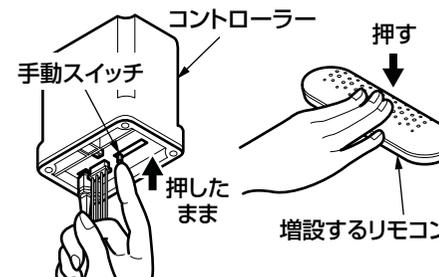
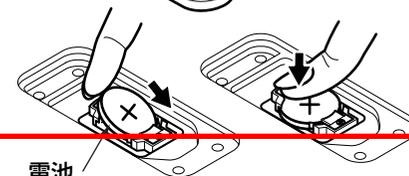
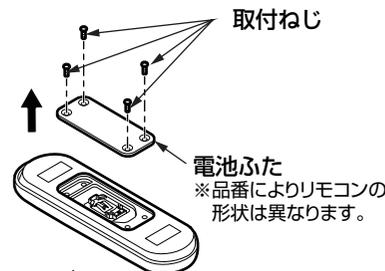
5. 水栓のハンドルを開き、リモコンの操作により吐水・止水ができることを確認する。

リモコン操作ができないときは、『4.』の手順を再度行ってください。

6. リモコン取付位置に固定用補助フィルム(2枚)を貼り付ける。

各固定用補助フィルムの間は83mmあけてください。

7. リモコン裏面の粘着シートの剥離紙をはがし、固定用補助フィルムの上に貼り付ける。



固定用補助フィルムをグレーの位置にそろえて貼ってください。

83mm

